

IRON HEART

ヘヴィーに行こうぜ!

アイアンハートのアイコン「666S 21ozセルビッチデニム ストレートジーンズ」。丈夫かつスタイリッシュな仕上がり、脇の直線ラインがセルビッチデニムの証だ。2万5920円



- ①「803 10.5ozホワイトヘリンボーン ダブルニーローガージーンズ」。アイアンハートのなかではもっとも軽いオンスのワークパンツ。エイジングするとベージュに近いホワイトに。1万8144円。
- ②「N-1タイプ デッキベスト」。新色ネイビー。裏地、腰ポケットの袋地に毛足の長いアルパカウールを採用。ダブルファスナーでライディングに適する。4万2120円。
- ③「N-1タイプ デッキハーフコート」。こちらも裏地、フード裏までアルパカウールを使用。表地は高密度織りのジャングルクロス。6万4800円。
- ④「803 ヘリンボーン ダブルニーローガージーンズ」。3本針のトリプルステッチ、巻き縫いのダブルステッチなど、こだわりのスペック。1万8144円。
- ⑤「N-1タイプ デッキジャケット」。昔ながらの製法にならうジャングルクロス素材を採用。裏地はアルパカウールで保温性に優れる。ほかにブラック、ネイビー。5万4000円



IRON HEART THE WORKS
東京・八王子の郊外に巨大なガレージタイプの店舗を構える。多くのユーザーがバイク乗りのため、店舗前はさながら名車展示会の様になることも。
④東京八王子市宇津木町733-19
☎042-696-3470 ⑤11:00~18:00(11:00~18:00(火~金、日(月が祝の場合、~20:00)、祝)、~20:00(土)
⑥月曜定休



RED WING SHOE STORE 東京青山
東京・表参道にあるレッド・ウィング直営の1号店。フルラインアップされているほか、ワイズのバリエーションも豊富。もちろん新作入荷もいち早い。リペアも受けつける。
④東京都港区南青山5-4-29
☎03-6450-5349 ⑤12:00~20:00
⑥水曜定休(祝日の場合は営業)

No.9268 11'Engineer(steel-toe)
No.9268 11'エンジニア(スチールトゥ)
シューレースを用いない、ブルオンタイプエンジニアは、足元のひっかけりが少ないため、そのシルエットとともにバイカーたちに愛される仕様をもつ。
SPEC
レザー/ブラック「クロムダイア」
製法/グッドイヤーウエルト
ソール/ブラックネオブレンドコード
ラスト/No.50 サイズ/D6.5-11
価格5万4864円

No.8155 11'Pecos
No.8155 11'ペコス
2012年の廃版以来、4年ぶりに復活した11インチ丈、ブラック「クロム」のペコス。ブラックカラーのペコスシルエットは根強いファンがいる。
SPEC
レザー/ブラック「クロム」
製法/グッドイヤーウエルト
ソール/ブラックケミガムコルク
ラスト/No.72
サイズ/D5-6、E6.5-11
価格4万932円



No.8111 Iron Range
No.8111 アイアンレンジ
つま先にもう一枚革をかぶせたキャップドトゥをもつこのモデルもTOUGHNESSを体現する。1930年代以前のワークブーツの典型的な仕様だ。
SPEC
レザー/アンバーハーネス
製法/グッドイヤーウエルト
ソール/ブラウンニトリルアンバーハーネス
ラスト/No.8
サイズ/D4-11
価格4万932円

足元に漲る自信

RED WING

REDMOON JEWELRY
NEW YORK BANGLE (O-NY-01S)

職人の手打ち・手曲げによるハンドメイドバン
グル。シルバージュエリーで唯一ベーシックア
イテムとして受継ぐ逸品。価格1万9440円



進化するベーシック

いつの時代も新しく、面白く、カッコ良く 究極のベーシックは進化する

いまや定番となった二つ折りウォレットの開拓者、
後藤恵一郎氏が1993年に立ち上げたレッドムーン。
レザーのみならずシルバーアクセの伝統は
進化しながら正しく継承されてきた。

文/本誌編集部 写真/鶴田智昭(WPP)

現代レザークラフトのフロンティア、 レッドムーンは進化を続ける

“進化するベーシック”を旗印に、革新的なレザークラフトを世に送り出し続けているレ
ッドムーン。彼らが製作するオリジナル・レザーを使用したクオリティの高いアイテムは
周知に事実であるが、今回スポットあてるのはシルバー・アクセサリだ。実はアクセサ
リーの製作も前から手がけており、シンプルでももちろん上質な製品を発表してきた。最
新作は「THE RING」。レッドムーンの特徴でもあるチーフデザインのコチヨをリング
に仕立てた。付属品にもかかわらず高級な鹿革の専用ポーチがつく。リングの酸化を防止
し、永く美しく保つためのレッドムーン流の気遣いだ。伝統を大切にしつつも、常に新し
い視点を取り込む……。文字通り“進化するベーシック”は健在なのである。

REDMOON
BASIC LONG WALLET
(S-CW02ASE-SS)

ジーンズのヒップポケットに差して魅
せる財布を「ウォレット」というネー
ミングで世に認知させたスタンダード。
価格7万7760円
※シルバーコンチヨモデルは数量限定

ウォレットの顔であるブランドアイコ
ンのコンチヨを925シルバーに変更。同
じくイーグルモチーフのプレートに冠
として装飾。シルバーに相性のよいオ
リジナル・オイルレザー使用。



LSD LEATHER,
& SILVER &
UPDATE DENIM
最新インフォメーション
2016-2017

THE RING
(RM-RG30A)

長く愛され続けている
ブランドのアイコン、
コンチヨデザイン (チ
ーフ) をそのままに、リ
ングに仕立てた最新作。
コンチヨ直径28mmの迫
力。価格2万7000円

私的 Leather, Silver & Denim コレクション

My Favorite LS&D shop: BrownBrown

文/本誌編集部 写真/青木健格 (WPP)

経年変化と使い心地 検証のため自作を使う

BrownBrown製品を使い続けることで、自社製品の
エイジングサンプル創出を試みる渡邊さん。独特なカ
ービングがポイントとなる「ロングウォレット」、ミニ
チュア感がかわいい帽子型の「キーホルダー」は2年、自
転車に乗るときの「2WAYバッグ」、レザー製の「バン
グル」、休日を使う「小型のウォレット」はともに1~1
年半、デニムの紙タグとレザーのコンビネーションに
よる「ポーチ」、ふっくらでBIGを入れる「ライターケ
ース」、「スマホケース」はそれぞれ半年くらい使用して
いる。それぞれ牛脂系オイルを塗って日々持ち歩くこと
で、いいツヤ感ともなうエイジングを達成しつつある。



BrownBrown
渡邊 裕さん

BrownBrownでレザーを主体
とした製品づくりに余念がない。
日々レザーに向き合うことで、
ユーザーに愛されるアイテムを
実現させている。

[BrownBrown]
☎03-6276-1507
brownbrown.jp



いい感じにあめ色に育っているレザーアイテム。ふっくらしながらも“革の育ち”を感じさせる。

LSD LEATHER,
& SILVER &
UPDATE DENIM
最新インフォメーション
2016-2017

[Brown Brown] ☎03-6276-1507 brownbrown.jp



BrownBrown
川村達郎さん

独特の感覚で思い描いたカ
タチをレザー製品に落とし
込みファンをつかんでいる
BrownBrownのもうひと
りの柱。愛用品にも独特の
こだわりが。



好きであればいつのまにか 長く使っているという自然体

シルエットが好きで生地違いで複数所有する「RRL
パンツ」は3年、ずっと探していた「オールデンタッセル
ローファー」は常にシューキーパーをインして4年
使用。「ロングウォレット」など革小物「書類ケース」「キ
ーフック」などは自作品。経年変化も観察している。6
年使用の「インディアンジュエリー」の手入れは時々磨
く程度。7年使用の「ミリタリーウォッチ」は毎日使用。
ベルト部分は定期的に洗っている。「ポーチ」も自作品。
展示会サンプルとして制作したが、このデザインはこ
れだけ。自転車通勤の川村さんには「手袋」は欠かせな
い。3年使用、自分の手になじんでいる。

ニッポンのデニムブランド

定番の10年

ジーンズエイジング紀行

文/井口豪 写真/油科謙司 (WPP)

LSD LEATHER,
& SILVER &
UPDATE DENIM
最新インフォメーション
2016-2017

0年モノはコチラ

ヴィンテージの魅力を追求したシュガーケーン「スタンダードデニム」シリーズの新作。



S UGAR CANE

シュガーケーン

1965年、アメリカのベトナム戦争介入を機に誕生した東洋エンタープライズ。当初は米軍向けの衣料を生産していたが、1975年に国内向け衣料メーカーに転身するにあたり、デニムブランド「シュガーケーン」の展開をスタートさせた。

©東洋エンタープライズ

☎03-3632-2321

www.sugarcane.jp

モデル名: "1966 MODEL"
Lot No.SC42966

価格: 1万5984円

エイジング年数: 5年

方法: 洗剤の量を極力抑え、短時間で洗濯。わざと擦ったり、脱色させたりすると自然な色落ちにはならないので、日常生活でひたすらはき込んで色落ちさせた。

【編集部からのコメント】

通称「66モデル」のなかで、もっとも完成度が高いといわれる1969年のヴィンテージを見事に再現。このモデル特有のやや青みが入った藍色がしっかりと現れている。デニムの縮みによって生まれるねじれが強く出ているだけでなく、セルビッチの赤みやステッチ幅に至るまでこだわっている。少しロールアップしてはいても面白い。オレンジに近い色味のステッチ、改良が加えられ劣化しにくくなったボタンやリベットなど、ディテールもこのモデル特有の風合いを醸し出している。



Tanner :  United Kingdom

J & F J Baker & Co.

【 J & F J ベイカー 】

イギリス西南部デヴォン州コニントンに拠点を構えるJ&F J ベイカー社は1862年創業の老舗タンナー。同社はオーク（ナラやカシ類）から抽出したタンニン液（オークバーク）を使ったピット槽による鞣しが知られており、じっくりと仕上げられた革は、その堅牢性の高さもあって紳士靴のアウトソールやインソールなどに使用されている。また、英国を象徴する革のひとつ、ブライドルレザーも同社では有名。ブルーム（革表面に浮き出る蠟成分）が少なめながら、しっかりと蠟が内部にまで染みわたっており、堅牢さに加え張り感もキープ。自然革特有のトラ（首部分のシワ）や引っ掻きキズもそのままであることが多く、本来の“味”が楽しめる革として多くのファンを惹きつけている。

J&F J ベイカー社は1860年の創業だが、これは元からあったタンナーを買い取った年。つまりタンナーとしてはさらに深い歴史があり、製法自体は2000年以上の歴史をもつという。
(写真協力/塩原レザー)



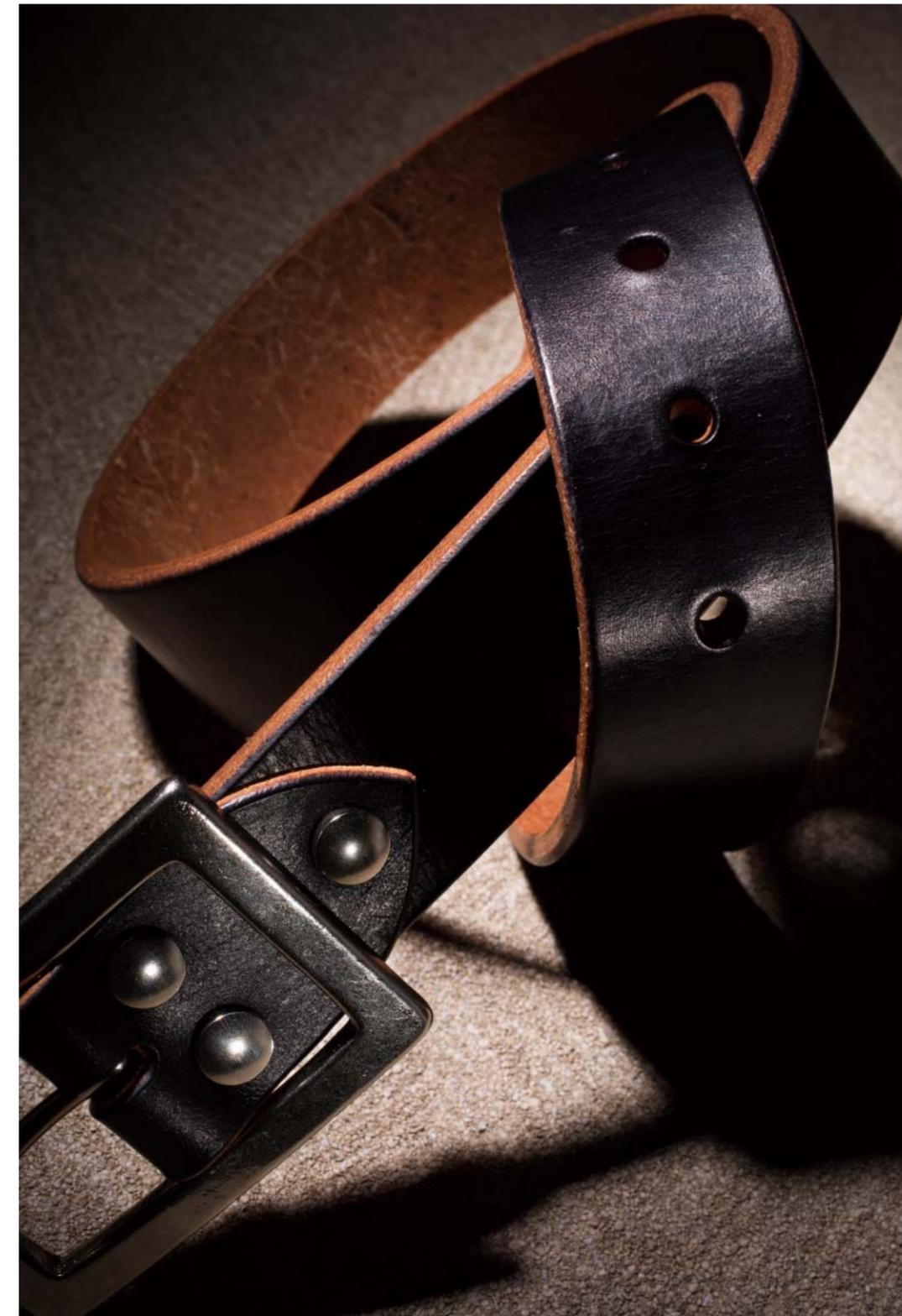
■brand : **WILDSWANS** ワイルドスワンス
 ■model : **TONGUE** タング
 ■leather : **Full Grain Oak Bark Bridle Butt** フルグレイン オークバーク ブライドルバット

ワイルドスワンスの原点、といえる定番の多機能コインケース。折った札やカードも収納でき、ちょっとしたお出かけにも使用可能。革はオークバークで仕上げられたブライドルバットで写真左はエイジングの見本。価格2万5920円

©K's Factory ☎03-6226-3533

■brand : **Shiobara Leather** 塩原レザー
 ■model : **Belt** ベルト
 ■leather : **Bridle Leather** ブライドルレザー

ピット槽でじっくり鞣された牛革をベースに、蠟を丁寧に染み込ませたブライドルレザーを使用したベルト。もともと、馬具用に開発された堅牢革なのでベルトとしての機能は抜群。幅やバックル形状各種を用意。受注生産アイテム。
 ©塩原レザー ☎03-3824-4747



靴クリーム選びの迷宮よ、サヨウナラ!

国内販売実力派クリーム・インプレッション

M.モウブレイ/サフィール/タビール/マスタングペースト/コロンプス/コロニル and more……

靴の手入れはもはや“趣味”の域まで達しつつある。靴クリームも百花繚乱、いったいどれを使っているのやら……。

そこで市場で入手できる評判のクリームを、靴評論家・飯野高広氏にインプレッションしてもらった。あなたの靴に最適なクリームはどれだ?

構成/本誌編集部 文/飯野高広、本誌編集部 写真/青木健格、藪崎大、油利康司(以上、WPP)

